

6月20日(水) - 7月8日(日)

こけし
EXPO
2018

イラストレーションとデザイン.. 佐々木一澄

こけしの未来に
いまできること



西荻イトチ
ウレシカ
にわとり文庫
もりのこと

こけし EXPO 2018 6月20日(水) - 7月8日(日)

イトチ館 「うつくし こけし展」

6月20日(水) - 7月8日(日)

時間：12時 - 19時 / 定休日：月、火

4回目のうつくし こけし展は伝統こけしを見る上で欠かせない「型」ということについて少し掘り下げてみたいと思います。

長い年月の中で代々受け継がれてきたこけし。伝統という枠の中で今の時代に合わせたこけし。こけしが発展していく為にはどちらも必要なものだと考えます。

型を知ればこけしの見方がもっと広がります！

参加工人 三春文雄(木地山系)、西山敏彦(土湯系)、佐藤康広(遠刈田系)、松田大弘(鳴子系)、星定良(弥治郎系)

トークイベント 「松田大弘工人に聞く、松田家のこけし」

日時：7月8日(日) 18時半 - 19時半 / 会場：ウレシカ

出演：松田大弘、佐々木一澄 / 料金：2500円(おみやげつき)

※ご予約は、お電話又はホームページのお問い合わせフォームからお願いいたします。

西萩イトチ 杉並区西荻北 2-1-7

電話：03-5303-5663 / ホームページ：tea-kokeshi.jp

にわとり館 「にわとり文庫こけし販売部」

6月23日(土) - 7月8日(日)

時間：12時 - 20時 / 定休日：火

昨年は残念ながら参加できなかったKOKESHI EXPOに今年は帰ってくることができました。

大切に集められたこけし達を次のこけしファンの皆さまへ。昭和の時代を中心に素敵なこけしがたくさん集まりました。中古ならではの味わいも感じていただけたら嬉しいです。

にわとり文庫 杉並区西荻南 3-17-5

電話：03-3247-3054 / ホームページ：niwatoribunko.ocnk.net

ごあいさつ

なんとなく『こけしブーム』といわれていたものが少し落ち着いてきたように思われるこの頃。「こけしって流行ってたよね」なんて言われてしまわない為にも、今年もKOKESHI EXPOは開催します。

こけしに流行りはありません。こけしにあるのは変わらない微笑みだけです。今年も各館いろいろな角度から、こけしを知っていただけたらと思います。

皆様のご来館を心よりお待ちしております。

ウレシカ館 「えかきのこけし展」

6月20日(水) - 7月8日(日)

時間：12時 - 20時 / 定休日：火、水(※20日(水)は営業)

※最終日8日(日)はイベント開催のため2Fギャラリーは18時まで

29名の作家が鳴子の白木こけしに絵付けした自由な「こけし」が並びます。何名かの作家はこけしを描いた「絵」も展示。一部作品を除き販売もいたします。

参加作家 浅生ハルミン、網代幸介、石井聖岳、石黒亜矢子、いぬんこ、おくはらゆめ、加藤休ミ、きくちちき、くまあやこ、佐々木一澄、サノアイ、霜田あゆ美、庄野ナホコ、しんよんひ、杉浦さやか、竹上妙、タダジュン、丹地陽子、出口かずみ、樋口佳絵、ヒグチユウコ、保立葉菜、松村真依子、マルー、水沢そら、ミロコマチコ、山田美津子、ユカワアツコ、芳野

協力：松田工房(鳴子)

ウレシカ 杉並区西荻北 2-27-9

電話：03-5382-0599 / ホームページ：uresica.com

もりのこと館 「モチーフとしてのこけし展」

6月28日(木) - 7月8日(日)

時間：12時 - 19時 / 定休日：月、火

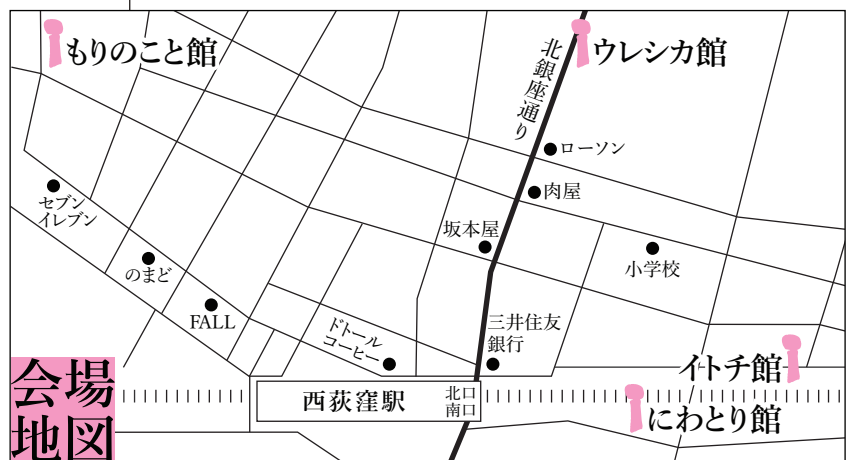
初参加のもりのことでは、ものづくりや造形の作家がこけしをモチーフにした作品を制作し、展示販売します。

陶器、硝子、金属、木、布など、それぞれの感性や素材、技法からこけしにアプローチします。

参加作家 オガサワラマサコ(陶)、尾形かなみ(硝子)、柴田奈月(陶)、COZY FACTORY(木と切り絵)、清水直子(陶)、Jaco鳥田奈津子(筒描き染め)、永井佳奈子(金工)、和田治男(木彫)

もりのこと 杉並区西荻北 4-9-3

ホームページ：morinokoto.com



会場
地図